## 新潟市食と花の交流センター 平成27年度 管理運営業務報告書 概要版

新潟市食と花の交流センター センター長 長谷川 均

### 1. 施設の利用状況に関する事項

#### ①施設の利用状況

平成26年6月21日にオープンしてから、概ね2年近くが経過し、様々なPR活動を行ったこともあり、最終的な年間来場者数は419、299人となった。このうち、ガーデンの有料入場者数は、イルミネーションを含め66,700人であり、平成26年度に比べ94.1%と減少した。この利用傾向について、昼と夜との傾向を見ると、昼の入場者は対H26で72.9%であるのにし、イルミネーションでの夜の入場者は106.0%と増加傾向を示している。

これらのことから、利用者は、昼間ガーデンを有料で利用することに対しての抵抗感は強いものの、 夜間イルミネーションに対しては有料で利用することに抵抗感が少ないといった傾向が見られることか ら、今後とも魅力あるイルミネーションを実施することで、利用促進を図っていく必要があると考えら れる。

駐車場については、マーケット利用に伴う無料化処理を中止し、当初お客様から様々なご意見をいただいたものの、現段階では概ねご理解を得られていると考えられる。

直売所については、新潟の農産物を中心として新潟の食のPRを主眼とした商品構成、販売活動を実施してきた。平成27年度の利用者の状況は、7月から9月の夏期間は大きく落ち込んだものの12月以降は、概ね平成26年度と同程度の利用者数の推移となった。なお、取扱商品数の拡大や新潟県全域を視野に入れた特色ある商品の積極的な販売を推進した結果、客単価が販売額については1.15倍に増加し、売上額は増加傾向を示している。

レストランについては、他施設との差別化を図った運営や、広報を継続していくと共に、夏以降価格の見直しを行った結果、平成26年度と概ね同程度の利用者数の推移を維持している状況となっている。これら各施設での努力を重ねるとともに、定期的な情報共有の場の確保、施設相互での連携活動の推進などを行った結果、交流センター全体としては、開園から2年目を迎え、7月8月の夏期間利用者数が減少したものの、他の時期には、開園初年目である平成26年度と概ね同程度の入館者数を維持している。

なお、オープン以来、積極的に他館や外部団体との連携イベントの積極的推進や、マスコミでの広報だけでなくホームページやfacebookなどのSNSを活用し広い客層に向けた広報活動を推進した結果、夏と冬に実施するイルミネーションなどは多くのお客様に楽しんでいただいている状況となってきた。

今後とも、お客様に愛されることのできる施設をめざし、魅力ある様々なイベント企画、他施設・団体との連携、多様な広報の実施などを積極的に行っていくことで、常にお客様のことを第一に考えた運営を継続して実施していく。

### ②来場者数

	平成27年度			平成26年度				対前年比				
	花畑	レストラン	直売所	合計	花畑	レストラン	直売所	合計	花畑	レストラン	直売所	合計
合計	66, 466	98, 720	252, 765	417, 951	70, 858	78, 034	253, 735	402, 627	93.80%	126. 51%	99. 62%	103.81%

### ③視察等の受入れ状況

	平成2	7年度	平成2	6年度	増	減	対前年比		備考
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	'V用 石
合計	44	731	50	813	-6	-82	88.00%	89.91%	

# ④団体利用について(10人以上)

<u> </u>	1.11/11/6 > 4 6	(= - ) (-)									
					平成2	7年度					
	利用	利用合計		内ガーデン	/		内レストラン			内直壳所	
	件数	人数	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合
合計	419	13, 417	156	4, 775	37. 2%	129	3, 730	30.8%	309	9,887	73. 7%
					平成2	6年度					
	利用	合計 内がーデン				内レストラン			内直売所		
	件数	人数	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合
合計	281	9, 760	55	1, 847	19.6%	20	495	7.1%	266	9, 155	94. 7%
	増減										
	利用合計 内がーデン					内レストラン			内直売所		
	件数	人数	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合
合計	138	3, 657	101	2, 928	_	109	3, 235	_	43	732	_

# ⑤-1交流イベントについて① (いくとぴあ全体イベント)

月	開催日	イベント名	交流センター入込数	いくとびあ食花全体入込数	備考
4	_				
5	5/2~5/6	コ゛ールテ゛ンウィークスへ゜シャル	17, 963	72, 269	
6	6/20. 21	誕生祭	5, 525	19, 931	委託事業
7	7/25. 26	夏休みこどもまつり	4, 922	20, 340	
8	_				
9	9/20	動物ふれあいフェスタ	3, 573	13, 862	
10	10/11.12	秋の収穫感謝祭	4, 687	26, 525	
11	_				
12	12/19. 20. 23. 24	クリスマスフェスタ	5, 619	34, 766	24日は平日(木曜日)
1	1/10.11	小正月イベント	2,666	12, 892	悪天候
2	_				
3	3/5.6	春花・舞花フェア	3, 319	15, 041	

# ⑤-2交流イベントについて(食と花の交流センター単体イベント)

月	開催日	イベント名	交流センター入込数	いくとびあ食花全体入込数	備考
4	4/11.12	キラキラカ゛ーテ゛ンオープ゜ニンク゛イヘ゛ント	4, 563	17, 043	
	4/18~30	チューリップ。キャンヘ。ーン	22, 982	72, 777	
5	1				
6	6/20~30	サマーイルミネーション	1, 114	1, 114	
7	7/1~31	サマーイルミネーション	5, 954	5, 954	
8	8/1~8/31	サマーイルミネーション	14, 596	14, 596	
9	9/1~23.25~27	サマーイルミネーション	9, 981	9, 981	
10	10/2~4.9~12	サマーイルミネーション	1, 443	1, 443	
11	11/1~30の金土日祝	ウィンターイルミネーション	2,770	2, 770	
12	12/1~12/27	ウィンターイルミネーション	8, 355	8, 355	
1	1/2~31の金土日祝	ウィンターイルミネーション	899	899	
2	2/5~29の金土日祝	ウィンターイルミネーション	395	395	
3	2/5~29の金土日祝	ウィンターイルミネーション	443	443	

⑥コラボ事業について

単位:回

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
コラボ事業	99	9	90	

## ⑦花と緑の展示館の展示について

単位:回

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
花と緑の展示館展示	16	20	-4	

### ⑧花畑の展示について

単位:回

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
花畑の展示	12	27	-15	

## ⑨食と花のプロモーションイベントについて

単位:回

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
食と花のプロモーションイベント	128	65	63	

## ⑩外部団体主催イベントについて

単位:回

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
外部団体主催イベント	21	9	12	

### ⑪ホームページについて

	H27年度		H2	H26年度		増減	<del></del> 世 <del>*</del>	
	更新回数	閲覧数	更新回数	閲覧数	更新回数	閲覧数	備考	
合計	179	441,797	92	362,892	87	78,905		

<sup>\*</sup>いくとぴあ食花HP

# 2. 自主事業・利用促進

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
物販	724, 103	574, 876	149, 227	
カフェ	4, 247, 640	398, 920	3, 848, 720	
視察料	195, 500	281,700	-86, 200	
ドッグラン	278,000	139,000	139,000	
イベント	309, 318	759, 344	-450,026	
協賛金等	10,720,000	1,500,000	9, 220, 000	サマーイルミネーション協賛金含む
婚礼	983, 168	0	983, 168	1件
いくとぴあ倶楽部	2, 493, 500	0	2, 493, 500	831名
その他収入	1, 277, 327	1, 232, 028	45, 299	
合計	21, 228, 556	4, 885, 868	16, 342, 688	

# 3. 広報

媒体等	実施時期	料金	内容等
イヘ゛ントチラシ	交流小、小時	印刷費・仕分費	いくとびあ食花施設内設置、市内公共施設・県内観光施設等に配布、市内全校・園配布 (3回)
その他イベント販促チラシ	4月ガーデンオープン時	制作・印刷費	
チラシ折込	4月ガーデンオープン、夏イルミ	折込費	各50,000部程度
新聞出稿	春オープン、夏イルミ、年始	制作・出稿費	新潟日報
テレヒ゛	夏が	制作・出稿費	TeNY、NST、UX、BSN
ラシ゛オ	冬小心	制作・出稿費	FM新潟
タウン誌	年末年始	製作・出稿費	月刊にいがた
フリーへ゜ーハ゜ー出稿	随時	無料 (一部制作費支払有)	とくっぴ(掲載料は無料)、ホットペッパー、ふれっぷなど
旅行誌	H28.3月	製作・出稿費	るるぶ
他施設とのWEBリンク	随時受付	無料 (一部協賛金支払有)	
リリース	随時	無料	
パブリシティ	随時受付	無料	テレビ、ラジオ、新聞、情報誌、WEB

<sup>\*</sup>その他リーフレット、市報、HP、自主作成チラシ(いくとぴあ通信含む)、ポスター有

# 4. 施設の管理状況に関する事項

①会議等

1) 主な会議 単位:回

会議名	出席者	頻度	会議内容
館長会議	各施設館長及び副館長クラス	月1回	いくとびあ食花の交流へ"小戦略及び各種懸案事項の協議等
企画広報推進会議	各施設企画担当者、広告代理店	月2回	いくとぴあ食花の各種小゙ント企画立案、広報戦略等
担当者会議	各施設運営担当者、新潟市各担当課	随時	各館の情報共有、イベント調整等
出店者会議	交流センター出店者、交流センター長、支配人、企画リーダー	月2回	(^゙ント・広報検討、協定協議、各種懸案事項の協議等
運営リーダー会議	交流センター長、各課リーダー	月1~2回	イベン・広報及び運営戦術、各種懸案事項の協議等
職員全体会	交流センター全職員	年1~2回	全職員の意思統一
にいがた未来運営会議	事業体各社代表者、事業責任者等	随時	施設管理運営評価、チェック、各種懸案事項の協議等

②職員研修等 単位:回

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
職員研修等	8	7	1	

# 5. その他

①クレーム・アンケート

単位:件

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
クレーム	3	144	-141	
アンケート	217	581	-364	

②けが・事故等 単位:件

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
けが・事故等	2	4	-2	

③物損·施設破損等 単位:件

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
物損・施設破損等	0	0	0	

## ⑤市内産業への貢献

項目	市内割合(%)			備考
(共口 	H27年度	H26年度	増減	佣石
再委託業者	100	100	0	
職員	100	100	0	

⑥社会貢献 単位:人

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
障がい者雇用(述べ)	0	0	0	

⑦ボランティア 単位:人

0 1 7 1 7				
項目	H27年度	H26年度	増減	備考
ボランティア (述べ)	310	68	242	

## ⑧地域・関連団体等との連携

単位:回

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
連絡調整会議等	1	1	0	

# 新潟市動物ふれあいセンター 平成27年度 管理運営業務報告書 概要版

新潟市動物ふれあいセンター 館長 田中 和志

### 1. 施設の利用状況に関する事項

#### ①施設の利用状況

本年度の施設の利用状況に関して、ほぼ全ての項目において前年度並み又は前年度以上とい う実績であった。教育機関や福祉施設などの団体の利用は前年度並みであったにも関わらず、 入館者数が前年度を下回ったということは家族づれなどの一般客の利用が減少したことを意味 する。季節感とオリジナリティ溢れる交流(コラボ)イベントやプログラムの実施をはじめ、視 察、ホームページ、パブリシティなどを通じて当センターの魅力をしっかり訴求し、入館者数 と利用者の満足度の向上に今後も努める。

本年度の施設の利用状況に関する新たな取り組みとして、「視察の有料化」と「インターン シップの外部との連携」の2つが挙げられる。

②入館者数				単位:人
	H27年度	H26年度	増減	前年対比
合 計	337, 831	366,833	-29,002	92.09%

単位:件 ③団体利用について

	H27年度	H26年度	増減	前年対比
合 計	623	623	0	100.00%

#### ④視察の受け入れについて

単位:件

9 0 - 11 1 1 1 1				, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
	H27年度	H26年度	増減	前年対比
合 計	28	32	-4	87. 50%

#### ⑤交流(コラボ)イベント・プログラム実施状況

項目	期間	回数	人数	イベント名
イベント	4月	1	=	チューリップ キャンペ゜ーン (4/18~30)
	5月	2	20,699	ゴールデンウィーク・スペシャル(5日間。全館で72, 225人)、他
	6月	3	4, 174	グランドオープン(2日間)
	7月	2	3, 166	夏休みこどもまつり(2日間。全館で20,340人)、他
	8月	3	53	ヤギ乳搾り関連イベント(食育・花育センターとのコラボ)、他
	9月	5	4, 517	動物ふれあいフェスタ(1日。全館で14,597人)、他
	10月	4	6, 765	秋の収穫感謝祭(2日間。全館で29,287)、ふれあい動物教室、他
	11月	2	35	ふれあい動物教室、ウィンターイルミネーション
	12月	3	6, 478	クリスマスフェスタ(4日間。全館で33, 191人)、他
	1月	2	3, 059	小正月まつり(2日間。全館で12,892人)、ふれあい動物教室
	2月	2	82	犬の飼い主さん交流会、猫の飼い主さん交流会
	3月	3	4, 543	春花・舞花(2日間。全館で15,041人)、ふれあい動物教室
	合計	32	53, 571	

<sup>\*</sup>人数は計測できるもののみ記載

## ⑥インターンシップ実習等の受け入れ状況

項目	H27年度		H26年度		増減	
インターンシップ	件数	人数	件数	人数	件数	人数
実習等	81	300	40	290	41	10

## ⑦譲渡推進活動状況

単位:頭

項目	H27年度		H26年度		増減	
(現日	譲渡	譲渡率	譲渡	譲渡率	譲渡	譲渡率
犬	31	91.2%	34	97.1%	-3	-5. 9%
成猫	41	100.0%	22	88.0%	19	12.0%
子猫	167	100.0%	101	100.0%	66	0.0%
合計	239	98.8%	157	97.5%	82	1.3%

## ⑧猫の講習会・譲渡会への参加者数

項目	H27年度					
講習会参加実績	申込組数	参加組数	参加人数			
	383	335	605			
	H26年度					
	申込組数	参加組数	参加人数			
	208	166	318			
		増減				
	申込組数	参加組数	参加人数			
	175	169	287			

# ⑨多目的広場(食と花の交流センター)の利用状況

項目	H27年度				
多目的広場利用実	登録頭数	利用頭数	ドッグラン以外の利用件数		
績	261	2, 180	21		
	H26年度				
	登録頭数	利用頭数	ドッグラン以外の利用件数		
	138	905	3		
	登録頭数	利用頭数	ドッグラン以外の利用件数		
	123	1,275	18		

# ⑩ホームページについて

## 2) 月別推移

項目	H27年度		H26年度		増減	
ホームページ	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数
	278	441, 797	217	375,669	61	66,128

<sup>※「</sup>アクセス数」欄には「いくとぴあ食花」ホームページのアクセス数を記載する。

<sup>※「</sup>更新回数」欄には動物ふれあいセンターブログ更新回数を記載する。

⑪パブリシティ状況

単	(\f	口
-	17.	

項目		H27年度	H26年度	増減	備考
パブリシティ	実績	60	70	-10	

⑫寄付状況 単位:個

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
寄付数	1, 957	3, 291	-1, 334	

(3) クレーム 単位:件

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
クレーム	1	3	-2	

⑭事故 単位:件

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
事故	2	2	0	

## ⑤利用者の満足度(アンケート)

単位:件

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
アンケート	396	279	117	
利用者満足度	85.9%	86.4%	-0.5%	

# 2. 施設の管理状況に関する事項

①動物飼育管理状況

単位:頭

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
ヤギ	3	3	0	
ヒツジ	3	3	0	・出産 (5頭):H27/4/2 (2頭) , 4/10 (1頭) , H28/3/12 (1頭) , 3/15 (1頭)
アルパカ	4	4	0	・H27/8/28 1頭入れ替え
カピバラ	2	2	0	
ウサギ	10	10	0	・死亡(1頭):H28/1/27・多くの個体に眼病発生。敷きワラの変更に より改善
モルモット	20	20	0	・死亡(4頭):H27/6/4, 11/24, H28/1/17, 2/5・新規導入(4頭): H28/3/9・多くの個体に眼病発生。敷きワラの変更により改善

②職員研修等 単位:回

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
職員研修等	5	11	-6	

## ③ボランティア

項目	活	動人数(述べ	<b>(</b> )	備考
切 日 	H27年度	H26年度	増減	佣石
ボランティア活動実績	283	156	127	

# 3. 指定管理料の執行状況に関する事項

①「アルパカ・ヒツジ・ヤギ野菜えさやり体験」の参加状況

単位:人

項目	H274	年度	H264	年度	増減			
	人数	参加率	人数	参加率	人数	参加率		
参加人数	17, 745	56.2%	15, 246	48.4%	2, 499	7.8%		

# ②「ポニー乗馬体験」の参加状況

単位:人

T百 日	H274	年度	H264	年度	増減			
項目	人数	参加率	人数	参加率	人数	参加率		
参加人数	2,678	67.0%	2,613	h h 3 %	65	1. 7%		

**4. 自主事業** 単位:円

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
物販収入	100,800	5, 499	95, 301	
視察料等収入	20,000	2, 500	17,500	
合計	120,800	7, 999	112,801	

## 新潟市こども創造センター 平成27年度 管理運営業務報告書 概要版

新潟市こども創造センター 館長 浅井 俊一

単位:人

### 1. 施設の利用状況に関する事項

#### ①施設の利用状況

総入館者数は設定した数値目標を超える309,130人(26年度比83%)となった。1日平均は26年度比90%)、平日平均は537人(26年度比82%)、休日平均は1,542人(26年度比90%)となり、平日の落ち込みが大きくなっている。数値目標の達成は、こども創造センターが学社民および家庭の架け橋としてのセンター機能を十分発揮したものと考えられる。

月別に見ると、6月以外は3カ年同様の高低があり、高い月には、ゴールデンウィーク、夏休み、春休みが関与したと考えられる。次年度以降は、繁忙月特に7~8月にどのような運営の工夫をするのかが課題となる。ちなみに6月は、25年度は新設オープン直後月、26年度はいくとぴあ食花グランドオープン月に当たり、それらがなかった本年度は大きく落ちこんだものと思われる。しかし、その減少分は4・5・12月の3ヶ月がカバーした形となった。

入口別に見ると、第2駐車場側からが圧倒的に多く、交流ゾーンとの人の行き来が少ないことが伺える。

#### ②入館者数

<u> </u>	127	1 1 // \					十二二・ノく			
			H27年					前年対比		
		駐車場側 交流センター側 合 計		計	駐車場側	計				
合	計	262,026	47, 104	3(	9, 130	295, 019	54,060	3	349,079	-39,949

#### ③視察等の受入れ状況

#### 2) 月別推移

			H2'				H26	5年		増減			
		件	数	人	数	件	数	人	数	件	数	人	数
合	計		29		407		41		942		-12		-535

#### ④創作体験活動

#### 1)センター運営事業

			H27	7年			H26	5年		増減				
		件	数	人	数	件	数	人	数	件	数	人	. 数	:
合	計		3, 251	68	,618		737		34, 510		2,514		34	4,108

#### 2) 関連団体・個人との連携事業

			H2'	7年			H20	5年		増減				
		件	数	人	数	件	数	人	数	件	数	人	数	
合	計		217		6, 257		176		4, 468		41		1	, 789

#### 3) 教育機関との連携事業

Ī				H2'	7年			H26年				増減			
			件	数	人	数	件	数	人	数	件	数	人	数	
ľ	合	計		10		1, 214		8		218		2			996

# ⑤団体利用について

# 1)校園等団体利用

		H27年				H26年			増減				
	件	数	人	数	件	数	人	数	件	数	人	数	
合 計		449		19,774		447		19,644		2			130

# 2)その他の団体利用

		H27年			H26年			増減					
	件	数	人	数	件	数	人	数	件	数	人	数	
合 計		57		1,445		63		1,682		-6			237

# ⑥交流イベントについて

項目	期間	人数	イベント名	開催日		
	4月	_				
	5月	15, 608	ゴールデンウイークスペシャル	5/2~6		
	6月	3, 413	誕生祭	6/20~21		
	7月	4, 215	夏休みこどもまつり	7/25~26		
	8月	ı				
	9月	2, 545	動物ふれあいフェスタ	9/20		
イベント	10月	5, 960	秋の収穫感謝祭	10/11~112		
	11月	1				
	12月	4, 485	クリスマスフェスタ	12/19. 20. 23. 24		
	1月	3,557	小正月イベント	10/11~112		
	2月	_				
	3月	3, 253	春花・舞花	3/5~3/6		
	合計	43,036				

## ⑦コラボ事業について

単位:回

項目	H27年	H26年	増減	備考
コラボ事業	9	37	-28	

### ⑧展示等について

単位:回

項目	H27年	H26年	増減	備考
光と音のホール	2	13	-11	
シンボルツリー	9	9	0	
1階その他	9	14	-5	
2階その他	5	6	-1	
3階その他	2	0	2	
1階・2階合同	0	5	-5	
2階・3階合同	1	0	1	
3階・4階合同	1	0	1	
合計	29	47	-18	

## ⑨ホームページについて

# 2) 月別推移

項目	H2′	7年	H20	6年	増減		
オートページ	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数	
W. A.	127	441, 797	287	369,913	-160	71,884	

# 2. 施設の管理状況に関する事項

①会議等

単位:回

<b>①</b> 五				十二・日
項目	H27年	H26年	増減	備考
全体会議	1	1	0	
リーダー会議	18	17	1	
企画課・運営課会議	0	10	-10	
館長会議	12	0	12	いくとぴあ4施設合同
企画広報推進会議	22	0	22	いくとぴあ4施設合同
担当者会議	5	0	5	いくとぴあ4施設合同
その他	14	0	14	

②職員研修等

単位:回

項目	H27年	H26年	増減	備考
職員研修等	57	35	22	

# 3. ボランティア

登録者数: 36名

単位:人

項目	活	<del>);</del>	<i>†</i> 2	沂	動	内	容			
垻 日 	H27年	H26年	増減	土	\J.	行	到	PΊ	台	
ボランティア活動実績	405	367	38							

# 4. 自主事業

自主事業売上 単位:円

項目	H27年	H26年	増減	備考
物販	26, 586	174, 578	-147, 992	
視察料等	131, 500	54, 500	77,000	
合計	158, 086	229,078	-70,992	

# 5. その他

# ①クレーム (要望含む) 及び利用者アンケート

単位:件

				, ,
項目	H27年	H26年	増減	備考
クレーム (要望含む)	39	16	23	
アンケート	234	310	-76	

②けが・事故等 単位:件

項目	H27年	H26年	増減	備考
けが・事故等	53	88	-35	

③物損・施設破損等 単位:件

項目	H27年	H26年	増減	備考
物損·施設破損等	0	37	-37	

## 新潟市アグリパーク 平成26年度 管理運営業務報告書 概要版

新潟市アグリパーク 統括館長 坪川藤夫

### 1. 施設の利用状況に関する事項

#### ①施設の利用状況

27年度の総来場者数は198,345人余となったが、昨年度と比較すると9割に留まった。しかしアグリパークの持つ3つの役割のうち、教育ファーム事業(学校)関係では、人数では約75%増大した。食品加工支援事業では、農業の6次産業化の推進が図られた結果、食品加工の講座受講者や加工室利用者が約6割増加した。就農支援部門では、昨年度に比べ約倍の来園者数を確保した。年間を通じて来園者の動向をみると4月~10月にかけて来園者が増加傾向にあるが、11月から3月は来園者が落ち込んでいる。この理由は、圃場における栽培作物の減少や寒い気候が原因である。特に教育ファーム(一般)では、前年度に比べ来園者が大きく減少したが、ほ場体験の不可や積雪などが大きく作用しているものと考えられる。従って冬期間でも来園者が満足できるASPの開発、充実が必要である。自主事業でもイベントが開催しやすいな春から夏にかけて多くの来園者があった。

部門別でみると教育ファームでは、延べ168校が来園し、ASPを実施した。うち小学校が74%を占めた。また来園した学校数の17%に当たる延べ29校が宿泊した。全体の94%が市内の学校・園であるが、近隣の幼・保、小学校からの利用もあった。反面、28年度計画を含め3年間で一度も利用のない小学校が24校(22%)もある。一般体験プログラムの受け入れ実績では、個人のほか119団体を含め16,377人となった。人気のあるASPは餌やり体験、アイスクリーム作り、ピザ作り体験、ほ場探検ツアーの順である。

食品加工支援事業(農業の6次産業化)では農産物の一次加工から加工品の利用方法をテーマとした 講座を開設し、71回の講座を開き、延べ477名の受講者をカウントした。加工室の利用状況では、 延べ184回、336人の利用実績であった。この数値は26年度と比較すると大きく伸びた。この結 果、江南区の酪農家による「裂けるチーズ」や「ホエープリン」の商品化、江南区梨生産農家による 「煮梨」の製造、南区コメ生産農家による笹団子製粉加工、西蒲区農業生産法人が作った柿のドレッシングなどが試作された。また、今後、地元の特産物を利用したセンター独自の商品開発を進めることに している。

就農支援部門では、ウィークディ及びウィークエンド農業塾を前期・後期合わせて16回実施した。受講者は延べ40名であった。冬期間には、農業経営に関する基礎的な知識の取得を目的に、延べ13回の農業経営学講座を実施した。受講者数は実質5名であった。また27年度から開始した農福連携事業では14の障がい者施設から延べ111名が来園し、実質40日間にわたる農業基礎訓練を実施した。

宿泊施設の稼働状況は、合計5,951名が宿泊した。26年度と比較して35%増加したが、主な要因は大手の旅行エージェントとタイアップしたことによる。稼働率はコテージ宿泊棟合わせて平均39.9%となった。

直売所への来場者数は前年度に比べ、3割増加し、売上額は1億6千万円余となった。またレストランは前年並みの来場者数となり、売上額は、2千6百万円余となった。

アグリパークへの来場者数を確保するため、毎月、農業体験と関連させながら時節に応じた自主事業 (イベント)を企画し、実施した。しかし、開園初年度と比較すると来場者数がかなり落ち込んでいる。今後、3大イベントを織り込んだ年間計画に従い、伝統文化や地域の農業・食に関連したイベントを実施することにしている。

# ②来場者数

項目	平成27年度	平成26年度	対前年度比
教育ファーム事業 (学校)	10, 523	5, 983	175. 9%
教育ファーム事業 (一般)	16, 277	42, 412	38. 4%
食品加工支援事業	1,076	670	160.6%
就農支援事業	769	352	218. 5%
視察	1, 514	2, 237	67. 7%
自主事業(その他体験・物販・施設利用等)	7, 157	40, 497	17. 7%
直売所にいがた村	127, 794	97,814	130. 7%
農家レストラン米どころん	33, 235	30, 473	109.1%
計	198, 345	220, 438	90.0%

# ③視察等の受入れ状況

		平成27年度		平成26年度		増減		対前年比		備考
		件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	佣布
4	<b>合計</b>	95	1, 514	129	2, 237	-34	-723	73. 64%	67. 68%	

# ④アグリ・スタティ・プログラムについて

9///	* *	· •		•										
		平成27年度												
	利用	合計	計 幼稚園・保育園		小学校			中学校			養護・高校・大学等			
	件数	人数	件数	人数	件数 割合	件数	人数	件数 割合	件数	人数	件数 割合	件数	人数	件数 割合
合計	203	10, 523	18	579	9%	161	8, 782	79%	11	651	5%	13	511	6%
	平成26年度													
	利用合計		幼稚園	幼稚園・保育園		小学校		中学校		養護				
	件数	人数	件数	人数	件数 割合	件数	人数	件数 割合	件数	人数	件数 割合	件数	人数	件数 割合
合計	127	7, 007	25	1, 149	20%	83	4, 295	65%	14	460	11%	5	127	4%
							増減							
	利用合計		幼稚園	③・保育	袁	刀	小学校		Image: section of the	中学校		養護		
	件数	人数	件数	人数	件数 割合	件数	人数	件数 割合	件数	人数	件数 割合	件数	人数	件数 割合
合計	76	3, 516	-7	-570	-11%	78	4, 487	14%	-3	191	-6%	8	384	2%

# ⑤一般プログラムについて

項目

利用人数

			単位:人	
H27年度	H26年度	増減	備考	
16, 377	42, 412	-26,035		

# ⑥就農支援について

1) 就農相談

単位:件

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
新規就農	10	4	6	
その他	4	2	2	

# 2) 就農研修

項目	H274	H27年度		H26年度		減	備考	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	N用 <del>行</del>	
農業塾(実地)	16	40	8	48	8	-8		
農業塾(座学)	12	42	12	102	0	-60		

# ⑦食品加工支援について

項目	H27年度		H26年度		増減		備考	
項目	件数	人数	件数	人数	件数	人数	V用 <del>与</del>	
加工支援講座	71	477	49	432	22	45		
加工機器利用	184	342	39	149	145	193		

# ⑧イベントについて(主催イベント)

月	イベント名	入込数等	備考
4	アグリパークストロベリーフェア	1,029	栽培したいちごを使用しての体験
5	アグリパークストロベリーフェア第2弾	2, 238	栽培したいちごを使用しての体験
6	アグリパーク1周年記念イベント		新潟市マンガアニメ情報館とのコラボ 企画。オープンからの感謝をこめての イベント。
7	_		
8	みんな集まれ!アグリパーク夏休みこどもまつり	2, 374	体験、直売所、レストラン
	夏のこども体験合宿	33	教育ファーム・その他体験、宿泊等
9			
10	アグリパーク収穫祭	3, 298	秋の味覚、ハロウィン
11	_		
12	-		
1	冬のこども体験合宿	39	教育ファーム・その他体験、宿泊等
2	_		
3	春のこども体験合宿	33	教育ファーム・その他体験、宿泊等

# ⑨イベントについて (外部団体等主催イベント)

月	イベント名	場所	備考
4			
5			
6	ハンドメイドマルシェのまったり市	学習室	手作り品販売や体験など
7			
8			
9	ハンドメイドマルシェのまったり市	学習室	手作り品販売や体験など
10	南区アグリ×めぐりサイクリング	チャレンジ広 場・体験施設	サイクリングの開会式場・発着点、参 加者の体験会場
	カラフルアロマ	クラブハウス学 習室	約10種類のアロマクラフトを楽しめる
11	_		
12	ハンドメイドマルシェのまったり市	学習室	手作り品販売や体験など
1	婚活クッキング	調理室・体験ハ ウス	(株)トアイリンクス主催婚活イベント
2	_		
3	にいがた塩むすびプロジェクト	調理室	新潟のお米を使った丸い塩むすびを食べることで、新潟での出会い(縁)を むすぶという文化を発信

## ⑩ホームページについて

	H27年度 H26年度		-	増減	備考			
	更新回数	閲覧数	更新回数	閲覧数	更新回数	閲覧数	/佣 右	
合計	186	134,638	144	125, 320	42	9,318		

# ⑪宿泊について

1) 宿泊者数 単位:人

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
学校	950	630	320	
一般	5,001	1,655	3, 346	
合計	5, 951	2, 285	3,666	

 2) 稼働率について
 単位:%

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
コテージ7棟	37. 9	24. 5	13. 4	
宿泊等	54. 4	24. 2	30. 2	
総稼働率	39. 9	24. 3	15. 6	

# 2. 自主事業・利用促進

自主事業売上 単位:円

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
物販	1,676,959	844,628	832, 331	
視察料	568, 500	736,000	-167, 500	
イベント	986, 392	160, 700	825, 692	
宿泊飲料	5,659,760	2, 562, 636	3, 097, 124	
その他収入	672, 344	262, 260	410,084	
合計	9, 563, 955	4, 566, 224	4, 997, 731	

## 3. 広報

媒体等	実施時期	料金	内容等
イヘ゛ントチラシ	イベント開催時	印刷費	いくとびあ食花施設内設置、市内公共施設・県内観光施設等に配布、市内全校・園配布 (3回)
新聞	年始	製作・出稿費	新潟日報
旅行誌	春	製作費	るるぶ
バス広告	平成27年度	製作・出稿費	南区バス
フリーペーパー出稿	月1回	無料	とくっぴ
他施設とのWEBリンク	随時受付	無料 (一部協賛金支払有)	
リリース	随時	無料	
パブリシティ	随時受付	無料	テレビ、ラジオ、新聞、情報誌、WEB

<sup>\*</sup>その他リーフレット、市報、HP、自主作成チラシ(アグリ通信含む)、ポスター有

# 4. 施設の管理状況に関する事項

# 会議等

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
職員全体会	12	14	-2	原則毎月
正副館長会議	12	3	9	原則毎月
イベント等会議	12	4	8	原則毎月
出店者連絡調整会議	2	0	2	
その他	1	0	1	

②職員研修等 単位:回

0 100 (01 12 4				, ,— ,—
項目	H27年度	H26年度	増減	備考
職員研修等	5	3	2	

# 5. その他

①アンケート 単位:件

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
アンケート	176	178	-2	

# ②市内産業への貢献

項目	市	i内割合(%)	)	備考
<b>以</b> 口	H27年度	H26年度	増減	加石
再委託業者	100.0	100.0	0.0	
職員	81.0	86.4	-5. 4	

③社会貢献 単位:人

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
障がい者雇用(述べ)	250	0	250	

単位:人 ④ボランティア

項目	H27年度	H26年度	増減	備考
ボランティア (述べ)	1,003	258	745	

## ⑤地域・関連団体等との連携

⑤地域・関連団体等との連携					
項目	H27年度	H26年度	増減	備考	
連絡調整会議等	10	2	8		